

施策分析シート（令和7年度）

No1

施策名	観光資源の発掘とにぎわいの創出		施策No	06-01	部課名	産業経済部観光振興課		
					課長名	渡部	内線	460
関連部課名	産業経済部観光振興課							
行政評価事業体系	分野	Ⅲ	産業革新都市					
	政策	06	人が集う魅力あるまちの形成					

目的	区内の各地域で培われてきた固有の歴史、伝統、文化、産業、下町の人情などの区の魅力を観光資源として活用するとともに、新たな観光資源の発掘に積極的に取り組む。また、集客力の高い魅力あるイベントの実施により、区内外からの誘客を促進し、賑わいを創出する。							
----	---	--	--	--	--	--	--	--

指	幸福実感指標名		指標の推移			指標に関する質問文		
			4年度	5年度	6年度			
	①	まちの魅力	2. 65	2. 61	2. 62	荒川区は区外から人が訪れたくなる魅力のあるまちだと思いますか？		
	②							
	③							
標	施策の成果とする指標名		指標の推移				指標に関する説明	
			4年度	5年度	6年度	7年度 見込み		目標値 (8年度)
	①	観光イベント来場者満足度	-	93. 7	93. 5	94. 0	95. 0	川の手荒川まつり来場者満足度 (%)
	②							
	③							
	④							
	⑤							

(単位：千円)

行政コスト計算書	勘定科目		5年度	6年度	差額	勘定科目		5年度	6年度	差額
	行政費用	給与関係費	26,908	35,552	8,644	行政収入	地方税等	0	0	0
		物件費	21,134	28,362	7,228		国庫支出金	0	0	0
		維持補修費	0	0	0		都支支出金	675	4,514	3,839
		扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0
		補助費等	26,617	29,998	3,381		使用料及び手数料	0	0	0
		減価償却費	0	0	0		その他	0	1	1
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	675	4,515	3,840
		賞与・退職給与引当金繰入額	5,439	2,394	▲ 3,045		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 79,423	▲ 91,791	▲ 12,368
		その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	0	0	0
行政費用合計(b)		80,098	96,306	16,208	通常収支差額(c)+(d)=(e)		▲ 79,423	▲ 91,791	▲ 12,368	
特別費用(g)		0	0	0	特別収入(f)		0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)		0	0	0	当期収支差額(e)+(h)		▲ 79,423	▲ 91,791	▲ 12,368	
貸借対照表	勘定科目		5年度	6年度	差額	勘定科目		5年度	6年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債		1,443	1,854	411
		不納欠損引当金	0	0	0		還付未済金	0	0	0
		その他の流動資産	0	0	0		特別区債	0	0	0
	固定資産	有形固定資産	0	0	0	賞与引当金	1,443	1,854	411	
		土地	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0	
		建物	0	0	0	固定負債	13,583	12,822	▲ 761	
		建物減価償却累計額	0	0	0	特別区債	0	0	0	
		工作物等	0	0	0	退職給与引当金	13,583	12,822	▲ 761	
		工作物等減価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0	
		無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	15,026	14,676	▲ 350	
		建設仮勘定	0	0	0	正味財産	▲ 6,718	▲ 6,368	350	
		その他の固定資産	8,308	8,308	0	正味財産の部合計	▲ 6,718	▲ 6,368	350	
	資産の部合計		8,308	8,308	0	負債及び正味財産の部合計		8,308	8,308	0

財務諸表に関する特徴的事項等

- 行政費用における物件費が増加しているのは、産業観光推進事業や日暮里駅前イベント広場活用事業等で新規イベントを開始したことによる。
- 行政費用における補助費等が増加しているのは、観光イベント支援事業において、人件費の高騰等により補助金額が増加したことによる。
- 行政収入における都支出金が増加しているのは、主に産業観光推進事業や日暮里駅前イベント広場活用事業等の新規イベントに係るもので、単年度補助である。

施策の現状・課題・今後の方向性

現状	○都電やものづくり、俳句のまちあらかわ、太田道灌、日暮里繊維街などの地域資源を活用したイベントを実施している。 ○成田空港から京成線を利用し、日暮里駅を訪れる外国人旅行者の増加が見込まれるため、受入体制の強化や効果的なPR手法について、検討している。 ○区内団体が実施する観光振興イベントについて、支援を行っている。
課題	○今後、区内への更なる誘客の促進を図るためには、新たな観光資源となるような「場所」「モノ」等の発掘・育成のほか、外国人観光客のトレンドにもなっている体験「コト」消費への対応等様々な取組を実施していく必要がある。 ○デジタルを活用したイベントや情報発信が求められている。 ○区が主体となった観光振興に加え、区民や区内事業者の観光に対する自主的な取組を支援するとともに、他の自治体との広域的な連携を進め、観光振興を図ることが求められている。
今後の方向性	○荒川区の歴史、伝統、文化遺産やあらかわ遊園、都電、ものづくりといった既存の観光資源の更なる活用に加え、新たな観光資源の発掘に積極的に取り組む。 ○区にゆかりのある武将である太田道灌など新たな観光資源として発掘したものを「荒川ブランド」として育成し、観光資源の魅力向上と賑わい創出により産業振興を図る。 ○区を訪れる機会を増やし、賑わいの創出が図られるよう、既存の取組を見直ししたイベントを実施し、あわせて区内事業者等による誘客のための取組を積極的に支援する。 ○観光資源の活用、観光イベントの実施にあたっては、近隣区とも連携し、相乗効果を高めるとともに、特別区全国連携プロジェクト等も活用し、訪れる機会の更なる拡大を図る。

施策の分類		分類についての説明・意見等
7年度	8年度	
重点的に推進	重点的に推進	新たな観光資源の発掘に取り組むとともに、集客力の高い魅力あるイベントの実施や区内事業者の支援により、区内外からの誘客を促進し、地域経済・産業の活性化を図ることが期待できることから、当該施策を重点的に推進する。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		5年度	6年度	5年度	6年度	7年度	8年度	
産業観光推進事業	06-04-03	11,687	14,367	5,732	8,560	推進	推進	モノづくりのまちあらかわを区内外に向け広く周知するため、モノづくり見学・体験スポットの拡大とPRの充実を図る取組を推進する。
観光イベント支援事業	06-04-04	44,684	48,917	29,109	32,550	推進	推進	区民・事業者の自主的活動は、観光振興による地域の活性化を図る上で欠かせないものであることから、今後も関係団体等に対する支援を推進する。
都電荒川線活用事業	06-04-06	2,658	2,284	367	172	継続	継続	東京都交通局と沿線3区等と連携し、荒川区をはじめ都電荒川線沿線地域全体の活性化を図る事業であるため、継続して実施する。
俳句活用事業	06-04-09	9,630	11,763	7,797	8,068	推進	継続	区の観光振興施策における俳句活用事業のあり方について、検討する。
あらかわの伝統野菜PR事業	06-04-10	2,787	2,398	37	286	継続	継続	伝統野菜である三河島菜の認知度を高め、区民の郷土愛の醸成や区の魅力向上を図る事業であるため、継続して実施する。
太田道灌魅力発信事業	06-04-11	8,194	8,956	5,902	5,789	推進	推進	太田道灌ゆかりの地である荒川区の認知度を高め、区民の郷土愛の醸成と区の魅力向上を図るため、取組を推進する。
観光振興功労者表彰事業	06-04-12	458	1,155	0	100	継続	継続	区の観光振興施策における観光振興功労者表彰事業のあり方について、検討する。
日暮里駅前イベント広場活用事業	06-04-14	0	6,465	—	3,825	重点的に推進	重点的に推進	区内外からの誘客を図り、多くの来訪者が日暮里地域の魅力に触れる機会を創出する取組を重点的に推進する。
合 計		80,098	96,305	48,944	59,350			